



盛工同窓会報

題字指毫／吉田昭夫同窓会長

登山・レスリング
ウェイトリフティング

団体優勝!!!



登山部・2年ぶり16回目

ウェイトリフティング部
2年連続10回目



レスリング部・5年ぶり16回目



次期総会のお知らせ

平成30年度 盛工同窓会・体育後援会総会

期 日：平成30年7月7日（土）

と き：午後6時より

ところ：ホテルメトロポリタン盛岡・本館

是非ご参加下さい

毎年7月第一土曜日に開催



いよいよ来年度は、我が母校、盛工創設幾星霜、大に意義のある百二十周年を迎えます。

現在、校長先生を始めとし、学校側、同窓会、PTAで準備委員会を立ち上げ、着々と準備を進めています。今年も同窓生の皆さんには各科、各地区における同窓会活動において多大なご理解と、ご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、昨今の建設産業界の時勢は、何と言っても2011年3月11日発生の1000年スパンで発生した東日本大震災の復旧・復興が最終段階にあり、国策であります「地方創生」と兼ね合わせながら、後顧の憂いなく次代に繋がれば、と思います。そして世紀の祭典、東京オリンピックも1000日を残すカウントダウンが始まり好景況かのように見えますが、ある識者は「construction（国の生産性向上方策）」のもとICT（情報通信技術）を駆使し、生産性の改革を促すことにより、日本の成長はあり得ない、といっています。私も同感ですが、そうだとすれば、いま肝要なことは、その根幹は「働き方改革」の多様性を持たせた積極的な推進と、「担い手三法」の着実な運用が官・民においてなされなければ地方の衰退が危惧されるのでは、と思われまふ。

―後輩を良好な職場環境で迎えましょう―

今年度の総会は平成29年7月1日（土）、ホテルメトロポリタン盛岡本館において、87名の出席のもと盛大に行われました。

最初に同窓会長より、来年度の百二十周年に向けて同窓会・学校・PTAの三者が協力して周年行事を成功させようというお話があり、次に、今年度着任された阿部徹校長より、百二十周年を機に歴史と伝統を引き継ぎ、誇りをもって更に活発に取り組みたいという祝辞をいただきました。

続いて、議長に安部司氏（電力科S37年卒）を選出して議事に入り、平成28年度事業報告では、総会ならびに同窓会入会式、部活動の充実を図るための補助事業や体育後援会事業としての強化・激励に関する件、そして各科・支部活動を報告し、決算と合わせて承認をいただきました。平成29年度事業計画（案）並びに予算（案）、29年度役員（案）についても審議し、原案のとおり可決されました。総会后、本校吹奏楽部のアトラクションで校歌、応援歌、応援団節などが披露され、参加した方々からもすばらしい演奏だったと好評でした。

懇親会では同窓会長の挨拶後、春・秋の褒章・叙勲の表彰を受けた堂前正彦氏（普通科S38年卒）、上森賢治氏（工業化学科S39年卒）、久保田良秋氏（電子科S40年卒）に同窓会より記念品を贈りました。中里哲夫体育後援会副会長の乾杯の音頭で会がはじまり、今年度、初の試みで高総体のダイジェスト映像を紹介し、総会に出席した各部顧問から今後の抱負を話していただき、会場は盛り上がりました。また、東京支部から参加していただいた支部長の山崎重人氏（普通科S41年卒）と羽行常光氏（機械科S38年卒）、今回最年長の小櫻忠夫氏（土木科S18年卒）から思い出話や母校への熱いエールをいただきました。和やかな雰囲気の中、懇親会は進み、最後に出席者全員で校歌を高らかに斉唱し、盛会裏に終了しました。

現在、同窓会事務局では来年度創立百二十周年に向けて、各科の事務局長会議を開催し、若い世代の同窓生の参加や各支部の総会の持ち方などについてご意見をいただきますながら進めている所です。

平成二十九年度盛工同窓会・体育後援会総会

近時に思うことー生産性革命ー



同窓会長
吉田 昭夫

壽け大空に！
繋げ未来へ！
築け新たな伝統を！
（盛工創立百二十周年記念スローガン）

いよいよ来年度は、我が母校、盛工創設幾星霜、大に意義のある百二十周年を迎えます。

現在、校長先生を始めとし、学校側、同窓会、PTAで準備委員会を立ち上げ、着々と準備を進めています。今年も同窓生の皆さんには各科、各地区における同窓会活動において多大なご理解と、ご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、昨今の建設産業界の時勢は、何と言っても2011年3月11日発生の1000年スパンで発生した東日本大震災の復旧・復興が最終段階にあり、国策であります「地方創生」と兼ね合わせながら、後顧の憂いなく次代に繋がれば、と思います。そして世紀の祭典、東京オリンピックも1000日を残すカウントダウンが始まり好景況かのように見えますが、ある識者は「construction（国の生産性向上方策）」のもとICT（情報通信技術）を駆使し、生産性の改革を促すことにより、日本の成長はあり得ない、といっています。私も同感ですが、そうだとすれば、いま肝要なことは、その根幹は「働き方改革」の多様性を持たせた積極的な推進と、「担い手三法」の着実な運用が官・民においてなされなければ地方の衰退が危惧されるのでは、と思われまふ。

―後輩を良好な職場環境で迎えましょう―

御挨拶



体育後援会長
白根 敬介

盛岡工業高校の体育後援会長に就任をし、早いもので一年余経過いたしました。この間、第七十一回国民体育大会「希望郷いわて国体」が、広げよう感動。伝えよう感謝。をスローガンに岩手県で開催され、本校の生徒・卒業生の活躍により岩手県は、東京都に次ぐ第二位の好成績を残し、大成功のうちに閉会をいたしました。参加された選手・役員の活躍による岩手県民は大いに盛り上がりスポーツのもつ魅力に感動をしたところでございます。

二年後には、ラグビーワールドカップ2019釜石大会、そして2020年には東京オリンピックが開催され、今後スポーツに対する関心が高まって来るものと大いに期待しているところでございます。

このような中で、本校の生徒・卒業生から、このスポーツのビックイベントに参加され、スポーツの素晴らしさを実感するとともに、本校のスポーツの発展に寄与されることを期待するものです。

来年は、盛岡工業高校創立百二十周年の記念すべき年であり、この記念すべき年に、本校生徒の活躍により盛岡工業高校の名声が全国に高まることを期待しているところでございます。

同窓会の皆様には、今後一層のご支援いただきますようお願いいたします挨拶といたします。

御挨拶



校長
阿部 徹

吉田同窓会長様をはじめ、本校同窓会の皆様方には、日頃よりご支援とご協力を賜り誠にありがとうございます。本校の生徒達は、勉学や部活、資格取得や各種コンテスト等に思う存分打ち込むことができております。これも偏に同窓会の皆様方の物心両面の温かい励ましのお陰であり、心より感謝申し上げます。

私は、本校の副校長として以前にも皆様方にたいへんお世話になった者で、この4月に7年ぶりに戻ってまいりました阿部徹でございます。本校は今年、創立百二十周年を迎えており、来年度は創立百二十周年記念事業を行う予定となっております。このような記念すべき節目のタイミングで、歴史と伝統を本校に着任できましたことは、たいへん光栄なことではありましたが、それ以上に、身の引き締まる思いをいたしているところでです。

さて、学校では学校行事や全校集会等、機会ある毎に、本校の歴史の重みや伝統校で在るが故の有り難さ等を生徒達に伝え、常に意識させるようにしております。

盛工の生徒達が百二十年の歴史と伝統をしっかりと感じ取り、盛工生としてのプライドをもって行動でき、卒業してからも母校に誇りをもてるような、さらには、盛工同窓会の皆様方から喜んで応援（支援）していただけるような、そのような学校（生徒）であることを目標に掲げ、教職員一丸となって全力で取り組んでいるところでです。

盛工生が様々な場面で、力を存分に発揮し活躍できていることも、全て同窓生の皆様方のご支援・ご協力のお陰であり、生徒達もそのことを強く感じて心から感謝し、そのご恩に何とか応えたいと思つて日々励んでおります。どうか今後とも、後輩であります生徒達を温かく見守り、引き続き特段のご高配とご支援を賜りますようお願い申し上げます。着任の挨拶といたします。

同窓会事業

H 30		H 29		H 30		H 29		H 30		H 29	
3	2	11	11	10	9	9	9	8	8	7	7
2	18	17	14	24	2	19	11	28	13	1	12
2											
(同窓会事業)		(同窓会事業)		(同窓会事業)		(同窓会事業)		(同窓会事業)		(同窓会事業)	
平成29年度入学式 (2009年)		平成29年度入学式 (2009年)		平成29年度入学式 (2009年)		平成29年度入学式 (2009年)		平成29年度入学式 (2009年)		平成29年度入学式 (2009年)	
同窓会・体育後援会会計監査 (盛工百年館)		同窓会・体育後援会会計監査 (盛工百年館)		同窓会・体育後援会会計監査 (盛工百年館)		同窓会・体育後援会会計監査 (盛工百年館)		同窓会・体育後援会会計監査 (盛工百年館)		同窓会・体育後援会会計監査 (盛工百年館)	
同窓会・体育後援会役員会 (サンセル盛岡)		同窓会・体育後援会役員会 (サンセル盛岡)		同窓会・体育後援会役員会 (サンセル盛岡)		同窓会・体育後援会役員会 (サンセル盛岡)		同窓会・体育後援会役員会 (サンセル盛岡)		同窓会・体育後援会役員会 (サンセル盛岡)	
(示)テレストロポリタン盛岡本館		(示)テレストロポリタン盛岡本館		(示)テレストロポリタン盛岡本館		(示)テレストロポリタン盛岡本館		(示)テレストロポリタン盛岡本館		(示)テレストロポリタン盛岡本館	
科・支部活動		科・支部活動		科・支部活動		科・支部活動		科・支部活動		科・支部活動	
紫工会 (学校同窓職員 総会)		紫工会 (学校同窓職員 総会)		紫工会 (学校同窓職員 総会)		紫工会 (学校同窓職員 総会)		紫工会 (学校同窓職員 総会)		紫工会 (学校同窓職員 総会)	
(山形) 16名		(山形) 16名		(山形) 16名		(山形) 16名		(山形) 16名		(山形) 16名	
寿広支部総会 (寿広園)		寿広支部総会 (寿広園)		寿広支部総会 (寿広園)		寿広支部総会 (寿広園)		寿広支部総会 (寿広園)		寿広支部総会 (寿広園)	
同友会 (普通科 総会)		同友会 (普通科 総会)		同友会 (普通科 総会)		同友会 (普通科 総会)		同友会 (普通科 総会)		同友会 (普通科 総会)	
ホテルメトロポリタン盛岡ユウイング校友会 (工業化学科 総会)		ホテルメトロポリタン盛岡ユウイング校友会 (工業化学科 総会)		ホテルメトロポリタン盛岡ユウイング校友会 (工業化学科 総会)		ホテルメトロポリタン盛岡ユウイング校友会 (工業化学科 総会)		ホテルメトロポリタン盛岡ユウイング校友会 (工業化学科 総会)		ホテルメトロポリタン盛岡ユウイング校友会 (工業化学科 総会)	
E友会 (電気科 総会) (サンセル盛岡)		E友会 (電気科 総会) (サンセル盛岡)		E友会 (電気科 総会) (サンセル盛岡)		E友会 (電気科 総会) (サンセル盛岡)		E友会 (電気科 総会) (サンセル盛岡)		E友会 (電気科 総会) (サンセル盛岡)	
東京支部総会 (ホテル・ニングウッド)		東京支部総会 (ホテル・ニングウッド)		東京支部総会 (ホテル・ニングウッド)		東京支部総会 (ホテル・ニングウッド)		東京支部総会 (ホテル・ニングウッド)		東京支部総会 (ホテル・ニングウッド)	
仙台支部総会 (青葉城本丸会館)		仙台支部総会 (青葉城本丸会館)		仙台支部総会 (青葉城本丸会館)		仙台支部総会 (青葉城本丸会館)		仙台支部総会 (青葉城本丸会館)		仙台支部総会 (青葉城本丸会館)	
花巻支部総会		花巻支部総会		花巻支部総会		花巻支部総会		花巻支部総会		花巻支部総会	
擬宝珠会 (土木科 総会)		擬宝珠会 (土木科 総会)		擬宝珠会 (土木科 総会)		擬宝珠会 (土木科 総会)		擬宝珠会 (土木科 総会)		擬宝珠会 (土木科 総会)	
(示)テレストロポリタン盛岡ユウイング盛岡市役所支部総会		(示)テレストロポリタン盛岡ユウイング盛岡市役所支部総会		(示)テレストロポリタン盛岡ユウイング盛岡市役所支部総会		(示)テレストロポリタン盛岡ユウイング盛岡市役所支部総会		(示)テレストロポリタン盛岡ユウイング盛岡市役所支部総会		(示)テレストロポリタン盛岡ユウイング盛岡市役所支部総会	
二日会 (建築科 総会)		二日会 (建築科 総会)		二日会 (建築科 総会)		二日会 (建築科 総会)		二日会 (建築科 総会)		二日会 (建築科 総会)	
(ミニ)ケーシングファミリーリオ		(ミニ)ケーシングファミリーリオ		(ミニ)ケーシングファミリーリオ		(ミニ)ケーシングファミリーリオ		(ミニ)ケーシングファミリーリオ		(ミニ)ケーシングファミリーリオ	

平成28年度 同窓会会計決算書

一般会計		平成28年4月1日～平成29年3月31日		(単位：円)	
収入の部		△は対予算減収		備 考	
項 目	本年度予算額 (A)	本年度決算額 (B)	比較増減 (B-A)		
繰越金	1,112,449	1,112,449	0		
年会費	1,900,000	1,731,190	△ 168,810	年会費 3,000円	
同窓会基金	11,823,900	12,207,900	384,000	在校生より	
雑収入	30,000	274,043	244,043	利息等(仙台支部寄付・市役所支部補助)	
合 計	14,866,349	15,325,582	459,233		
支出の部		△は対予算超過		(単位：円)	
項 目	本年度予算額 (A)	本年度決算額 (B)	比較増減 (A-B)		
事業費	2,450,000	2,356,928	93,072	平成28年12月発行	
広報活動費	190,000	201,140	△ 11,140	卒業記念品ほか	
強化費	7,490,000	7,694,571	△ 204,571	新・東進化費配分(市役所支部補助金含む)	
部活奨励費	550,000	580,000	△ 40,000	全国大会・インターハイ・団体等	
役員会費	280,000	298,724	△ 18,724	常任理事会・役員会経費	
総会費	580,000	551,883	28,117	総会経費	
人件費	1,300,000	959,751	340,249	事務職員給与	
庶務費	230,000	173,940	56,060	科・支部総会出席費	
印刷費	10,000	9,836	164	年賀状印刷費	
庶務費	55,000	23,207	31,793	事務用品等	
通信費	230,000	218,961	11,039	切手・電話料金・コピー機リース代	
雑費	85,000	58,066	26,934	振込手数料・学事職員用・アルバムほか	
慶弔費	400,000	399,488	512	科・支部総会等のお祝い・レジャース等	
予備金	106,349	0	106,349		
基金積立金	1,000,000	1,000,000	0	同窓会基金会計への繰出	
合 計	14,866,349	14,437,435	428,914		

(収入総額) 15,325,582円 - (支出総額) 14,437,435円 = (差引残高) 888,067円 (次年度繰越金)

通帳、諸帳簿等を照合した結果、以上の会計に相違ないことを認めます。

平成29年4月11日

監 事 賢 孝 謙
小山田 正 敏
高 浦 輝 雄
PTA副会長 吉 田 純 子

★同窓会費納入にご協力をお願いいたします★
同封の振込用紙にて納入して下さい。
年間費 — 3,000円 (体育後援会費含む)

栄えある受章
おめでとうございます



平成29年春の褒章

藍綬褒章
堂前 正彦氏 (普通科昭和38年卒)



平成28年秋の叙勲

瑞宝双光章
国土交通行政事務功労 叙勲
久保田良秋氏 (電子科昭和40年卒)



瑞宝単光章
消防功労 叙勲
上森 賢治氏 (工業化学科昭和39年卒)

特集 世界で羽ばたく盛工生!!

ラグビーヨーロッパアンチampionシップに参加して

機械科3年 川崎 清純



U18日本代表選手

(前段左が川崎)

私は、4月2日から17日まで、フランスで行われたラグビーヨーロッパアンチampionシップに参加してきました。

大会では、初戦のU18ベルギー代表戦にウイングとして出場しました。試合前の国歌斉唱から始まり、日本では経験したことのない雰囲気の中、試合が始まりました。

私自身、トライを取ることはできませんでしたが、日本代表の一員としてチームの勝利に貢献できたと思います。

続く準決勝はジョージアと対戦しました。ジョージアは身体も大きくとてもフィジカルなチームです。しかし、チーム全員が日本のプライドを持って身体を張り続けました。結果は、僅差での敗戦となり全員が悔し涙を流しましたが、ヘッドコーチから「次の試合勝つて歴史を変えよう!」と、言われ、もう一度チームが一つになることができました。

三位決定戦の相手はポルトガルでした。試合は一進一退の大接戦でしたが、後半ロスタイムに逆転のトライを決めて、三位になる事が出来ました。

この遠征を通して、世界との差を痛感しました。この経験をチームに還元し、今後のラグビー人生に活かしていきたいと思っています。

最後になりますが、今回の遠征に参加するにあたり、同窓会からたくさんのご支援をいただきました。本当にありがとうございました。



出所: 毎日新聞 平成29年10月26日

電子情報科2年 熊谷 萌



私は昨シーズン、ジュニアW杯・世界ジュニアに出場することができました。高校入学後の環境の変化への戸惑いや怪我などもあり思い通り行かず悩み苦しんだ時期もありましたが、1月に行われた代表選考会で優勝したときには倍の嬉しさや感動がありました。大会では、世界でメダルを取るという目標を立てて挑みました。緊張や不安もありましたが、感謝の気持ちを持ち、日本から応援して下さった方々のためにも結果で恩返ししようという気持ちで臨みました。結果、メダルには届きませんでしたが、自己ベストを更新しバックストレートで植津先生とハイタッチしたときは嬉しい気持ちでいっぱいでした。

世界の舞台で6位入賞し戦えたことは、両親や顧問の先生方、学校の先生方、日頃切磋琢磨し合える仲間がいてくれたおかげだと思います。また、同窓会や体育後援会から多大な御支援と激励をいただき頑張ることができました。感謝の気持ちでいっぱいです。

2年生となった今シーズンも感謝の気持ちと勝負に立ち向かう強い意志を忘れずに、私の目標である「オリンピックで金メダル」に一步でも近づけるよう頑張っていきたいと思っていますので応援と御支援のほどよろしくお願い申し上げます。

主な記録

2017/18 ジュニアワールドカップスピードスケート競技会

第1戦 日本代表

ドイツ・インツェル

(2017年11月25日~26日)

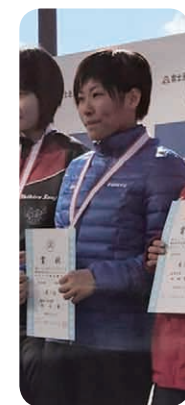
2年連続出場

第24回全日本スピードスケート距離別選手権大会

ワールドカップ/ジュニアワールドカップ派遣選手選考競技会

女子500m 第17位 (ジュニアカテゴリー第2位) 熊谷 萌

女子1000m 第30位 (ジュニアカテゴリー第4位)



2016/17 ジュニアワールドカップ/世界ジュニア選手権大会に出場して

平成28年度 各科進路先一覧

(企業名及び校種別の学校名は五十音順)

＜機 械 科＞

【管内就職】岩手中央農業協同組合、岩手日野自動車(株)、エヌケー紫波(株)、(株)力ガヤ、(株)小林精機、コマツ岩手(株)、鈴木農機(株)、(株)ダイヤプレス R&D センター、トヨタカローラ岩手(株)、北光コンサル(株)、マルハ産業(株)盛岡営業所、森田製作(有)

【県内就職】(株)アイオー精密、(株)アイメタルテクノロジー、(株)多加良製作所岩手工場

【県外就職】(株)アサヒファシリティズ、王子製鉄(株)群馬工場、京王電鉄(株)、西武鉄道(株)、東京水道サービス(株)、パナソニック産機システムズ(株)、日立建機日本(株)

【大 学】北見工業大学、岩手県立大学、東北学院大学、東北工業大学、日本工業大学

【大 学 校】岩手県立産業技術短期大学校水沢校(3名)、岩手県立産業技術短期大学校矢巾校

【高 技 専】岩手県立千厩高等技術専門学校、岩手県立二戸高等技術専門学校(3名)、岩手県立宮古高等技術専門学校

【専門学校】大原スポーツ公務員専門学校盛岡校、専門学校花壇自動車大学校、専門学校盛岡カレッジオブビジネス、専門学校日産栃木自動車大学校

＜電子機械科＞

【管内就職】岩手トヨペット(株)、岩手農協チキンフーズ(株)中央工場、(株)小山田工業所スチール事業部、建築オオモリ、白石食品工業(株)、(株)日電東北支店、(株)双葉設備アンドサービス、(株)モリレイ、(株)やまびこ盛岡事業所

【県内就職】リコーインダストリアルソリューションズ(株)花巻事業所

【県外就職】石田エンジニアリング(株)東京支店、いすゞ自動車(株)、いすゞ自動車東北(株)、(株)NTT-ME、大久保歯車工業(株)、(株)栗原電設、(株)サン・ペンディング東北、住友重機械工業(株)田無製造所、JFEスチール(株)東日本製鉄所、(株)新開トランスポートシステムズ、東信産業(株)、(株)トッパンパッケージプロダクツ、畠山電設(株)、(株)日立ビルシステム東北支社、富士重工業(株)群馬製作所、(株)フルタイムシステム、北海道旅客鉄道(株)、(株)ロツテ、横河電子機器(株)秦野事業所

【大 学】八戸工業大学(2名)

【大 学 校】岩手県立産業技術短期大学校矢巾校(4名)、東北職業能力開発大学校(2名)

【専門学校】専門学校花壇自動車大学校、専門学校東洋公衆衛生学院

＜電 気 科＞

【管内就職】岩館電気(株)、北日本通信(株)(2名)、(株)興和電設(2名)、新興電気(株)、JR盛岡鉄道サービス(株)、(株)電創総合サービス、(株)日電東北支店、(株)ベルジョイス、森永乳業(株)盛岡工場

【県外就職】コスモシステム(株)、サンコー・エア・セルテック(株)、東京ビジ

ネスサービス(株)、東芝エレベータ(株)東京支社、東北自然エネルギー(株)、東北送配電サービス(株)、東北電力(株)(2名)、東北発電工業(株)、東日本電気エンジニアリング(株)、(株)ユアテック

【大 学】東北工業大学、八戸学院大学、八戸工業大学

【短 大】盛岡大学短期大学部

【大 学 校】岩手県立産業技術短期大学校水沢校(2名)、岩手県立産業技術短期大学校矢巾校(2名)

【専門学校】大原スポーツ公務員専門学校盛岡校、東京デザイナー学院、東北電子専門学校、盛岡市医師会附属盛岡准看護学院、盛岡情報ビジネス専門学校(2名)、盛岡医療福祉専門学校

＜電子情報科＞

【管内就職】(株)岩電、川口印刷工業(株)、(株)JR盛岡鉄道サービス、ジェームス盛岡南店、(株)ジェームス岩手、(株)寿広、東北公営企業(株)、ホンダカーズ岩手中央(南ホンダ自動車(株))、盛岡東京電波(株)、(株)ミクニ盛岡事業所

【県内就職】みちのく自動販売機サービス(株)

【県外就職】(株)NTT-ME、(株)ジェー・エヌ・エス、ダイオープリンティング(株)、寺岡オートドアシステム(株)(2名)、東北電力(株)、トッパン・フォームズ・オペレーション(株)、文化シャッターサービス(株)、(株)やまびこ横須賀工場

【大 学】岩手大学、岩手県立大学(3名)、青森中央学院大学、東北文化学園大学、盛岡大学(2名)

【大 学 校】岩手県立産業技術短期大学校水沢校(4名)、岩手県立産業技術短期大学校矢巾校(3名)

【専門学校】専門学校デジタルアーツ仙台、盛岡情報ビジネス専門学校

＜土 木 科＞

【管内就職】ACサカモト(株)、(株)佐々木組、昭栄建設(株)、(株)司組、(株)タカヤ(2名)、樋下建設(株)、(株)花那、盛岡カイハツ生コンクリート(株)、盛岡ガス燃料(株)、菱和建設(株)

【県外就職】鹿島道路(株)、(株)佐藤渡辺、仙建工業(株)、大成口テック(株)、東急軌道工業(株)、東京技工(株)、東京水道サービス(株)、東鉄工業(株)、東北電力(株)、日特建設(株)、日本道路(株)、日本道路(株)東北支店、フジタ道路(株)、(株)マイタツ、山崎建設(株)東北支社、ユニオン建設(株)

【公 務 員】岩手県職員、盛岡市役所、一般曹候補生、自衛官候補生

【大 学】関東学院大学(2名)、東洋大学、日本体育大学、ノースアジア大学、八戸工業大学、山梨学院大学

【専門学校】盛岡公務員法律専門学校、パンタンゲームアカデミー

＜工業化学科＞

【管内就職】泉金物産(株)、積水メディカル(株)岩手工場、(株)寿広、盛岡セイコー工業(株)、森永乳業(株)盛岡工場、(株)や

まびこ盛岡事業所

【県内就職】(株)ウツティかわい

【県外就職】旭化成(株)川崎製造所、(株)NUC川崎工場、大阪シーリング印刷(株)、関東化学(株)草加工場、JSR(株)千葉工場、JXエネルギー(株)川崎製造所、積水武蔵化工(株)、(株)タキガワ・コーポレーション・ジャパン(2名)、龍田化学(株)古河工場(2名)、田中貴金属工業(株)(2名)、(株)T&K TOKA、東邦化学工業(株)、(株)トッパンコミュニケーションプロダクツ、日触テクノファインケミカル(株)、日本曹達(株)千葉工場、日本料理瑞兆、(株)ニューコーポレーション(草津ナウリリゾートホテル)、富士石油(株)袖ヶ浦製油所、丸善石油化学(株)千葉工場

【公 務 員】自衛官候補生

【大 学】青森中央学院大学、富士大学、盛岡大学

【短 大】岩手県立大学宮古短期大学部

【専門学校】大原スポーツ公務員専門学校盛岡校、東北電子専門学校、盛岡情報ビジネス専門学校

＜建築・デザイン科＞

【管内就職】(株)岩手マイタツク、(株)力ガヤ、川上塗装工業(株)、(株)工藤技建、(株)熊谷工務店、佐藤(株)盛岡支店、昭栄建設(株)、(株)仙北造園、(有)曾我工務店、大伸工業(株)、樋下建設(株)、中亀建設(株)、(株)三田商店

【県内就職】(株)佐々木組

【県外就職】(株)安藤・間、(株)一条工務店、住協建設(株)、(株)田中建設、(株)田中建設工業、(株)谷口工務店、(株)東京朝日ビルド、辻建設(株)東京支店、(株)誠、(有)六大設計、(株)ユートス

【公 務 員】八幡平市職員

【進 学】愛知産業大学、関東学院大学(2名)、京都精華大学、東北学院大学、日本工業大学、八戸工業大学(2名)、秋田職業能力短期大学校、岩手県立産業技術短期大学校水沢校(2名)、岩手県立産業技術短期大学校矢巾校(3名)、東北職業能力開発短期大学校、岩手県立二戸高等技術専門学校(2名)、仙台デザイン専門学校、盛岡医療福祉専門学校

【公 務 員】花巻市役所、自衛官候補生

【大 学】日本工業大学(2名)

【大 学 校】岩手県立産業技術短期大学校矢巾校、東北職業能力開発大学校(2名)

【高 技 専】岩手県立二戸高等技術専門学校

【専門学校】仙台工科専門学校、専門学校盛岡カレッジオブビジネス、東京モード学園、東北文化学園専門学校、盛岡医療福祉専門学校、盛岡情報ビジネス専門学校

＜定時制工業科＞

【管内就職】イオンスーパーセンター(株)盛岡本部、(株)工藤技建

本校は明治三十一年に開校し、来年度創立百二十周年の式典を迎える歴史と伝統を誇る学校です。建築・デザイン科は平成二十年に建築科とデザイン科を募集停止とし新たに設置された学科です。新設の学科ではありますが前身である建築科は、開校当時の金工科と共に設置された木工科を起源とし、本校と同じ百二十年の伝統を受け継いでいる学科です。科の卒業生は県内外の建設業界で活躍しており、特に県内の建築業では多くの先輩方が業界をリードする立場として活躍しています。また、本校の教育活動に多くの場面で協力を頂いてお

ります。

建築・デザイン科設置当初は、デザインの実習・科目を取り入れたカリキュラムで実施しましたが、現在では建築科目を中心とした学習内容に変更し、建築・デザイン科全

員が在学中に2級建築施工管理技術者試験(学科)を受験しています。また、卒業後実務経験3年で2級建築士、もしくは木造建築士の受験が出来るようになりました。

建築・デザイン科は現在、在學生が1年生37名(女子8名)、2年生40名(女子14名)、3年生36名(女子11名)、合計113名(女子33名)在籍しています。毎年10名前後の女子が入学してくれ、その影響が少なからずあるのか、ここ数年就職と進学が半々くらいとなっています。昨年は就職27名、進学13名と何年かぶりに3分の2くらいの生徒が就職を希望してくれました。進学を希望する生徒の大半が建築の専門について学ぶための進学で、専門外を希望する生徒が多いわけでもなく特に問題は無いのですが、できれば最低でも3分の2くらいの生徒が就職を希望してくれればと思っています。

生徒の進路意識高揚、特に就職を希望してくれる生徒が少しでも増えることを目的に今年も各種の行事を実施しています。5月には卒業生による「先輩と語る会」を実施、本年度は県外企業の谷口工務店に就職した卒業生にお願いしました。ここ数年県外就職

を了した卒業生での実施が続いております。できれば県内企業に勤めている卒業生にお願いしたいと考えています、良い情報を教えてもらえれば幸いです。6月、建設業協会主催の現場見学に3年生36名が参加。仙北中学校の改修工事と奥州市の老人ホーム新築工事を見学しました、7月から始まる就職活動に大いに参考になりました。8月、建設業経理事務士4級の講習会並びに試験を実施、3年生全員参加、全員合格。10月、インターシップに多くの管内企業の協力のもと三日間実施、2年生全員参加。1月、1・2年生の現場見学を計画。2月、本年度も2年生を対象に建設業協会による管内企業合同説明会を土木科と一緒に本校百年館にて実施予定。

現在まだ進路が決定していない3年生数名いますが、本年度も100%の進路決定を目指し指導を継続しています。これからも盛岡創立から120年の伝統を受け継ぐ建築・デザイン科としてこれまでの諸先輩に負けないような、岩手県の建設業界を担っていく卒業生を育てていきたいと思っていますので、今後とも各方面からのご指導、ご支援をよろしくお願いいたします。



春の高総体では陸上競技部、卓球部、バドミントン部が出場しました。その内、陸上競技部は、出場者全員(5名)が活躍。4年ぶりに男子総合優勝を果たし、全国大会への切符を手に入れました。全国大会は、東京駒沢オリンピック公園陸上競技場で行われ、4名が残念ながら予選を通過することが出来ませんでした。3年西谷秀成が「1500m」に出場し、予選6組を4位で通過、決勝進出を果たしました。決勝では、11位と自己ベストを更新し、高校生活最後の大会で力を発揮してくれました。

各大会出場につきましては、同窓会・体育後援会から多大なご支援をいただき厚く御礼申し上げます。資格取得では、第二種電気工事士に1名が合格しております。



建築・デザイン科長
外里 昌治

【建築デザイン科紹介】
だより……………建築・デザイン科

定時制だより
定時制の近況

定時制総務部長 前田 康雄

同窓会会員の皆様には、日頃より定時制教育の振興に對しまして、深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

定時制は現在、1年生6名、2年生1名、3年生7名、4年生1名の計15名が、在籍しています。その中で、3年で卒業できる三修制選択者は、11名となっております。

春の高総体では陸上競技部、卓球部、バドミントン部が出場しました。その内、陸上競技部は、出場者全員(5名)が活躍。4年ぶりに男子総合優勝を果たし、全国大会への切符を手に入れました。全国大会は、東京駒沢オリンピック公園陸上競技場で行われ、4名が残念ながら予選を通過することが出来ませんでした。3年西谷秀成が「1500m」に出場し、予選6組を4位で通過、決勝進出を果たしました。決勝では、11位と自己ベストを更新し、高校生活最後の大会で力を発揮してくれました。

各大会出場につきましては、同窓会・体育後援会から多大なご支援をいただき厚く御礼申し上げます。資格取得では、第二種電気工事士に1名が合格しております。



生徒生活体験発表大会が9月24日(日)に県立金石高等学校で行われ、4年生の藤原舞が「心の色」と題し、入学当初の自分のはっきりしない心の色が、今では大好きな水色になって、変化・成長できたことを発表しました。惜しくも全国大会出場とはなりませんでしたが、教育振興会長賞を授賞しました。

第29回全日本ロボット相撲東北大会が、9月24日(日)に私立山形電波工業高等学校で行われ、3年生の山本陽哉と吉田亮が参加しました。10月20日(金)には、校外学習として花巻の(株)アイオー精密と盛岡駅西口のSL銀河を見学してきました。



第6十七回岩手県高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会

科・支部報告

機友会

第四十二回機友会総会報告

事務局 小笠原富雄（49年卒）

平成29年9月2日（土）に第42回総会が、ホテルイズで開催されました。

恒例の講演会は、講師を三陸鉄道㈱代表取締役社長の中村一郎氏にお願いし「光り輝く三陸を目指して」と題して講演が行われました。大震災で三鉄の乗客数が減るなか、様々な企画・取組を行い三陸の魅力をPRし人を呼び込むことで、復興の加速化さらには三鉄の健全経営を目指しているとのことでした。懇親会では、多数のご来賓をお迎えし、校長、同窓会長からご祝辞をいただき、体育後援会長の乾杯で祝宴となりました。酔いが回った頃、恒例となった景品付きのビンゴゲームが始まり、ビンゴで大喜びの方からユーモア溢れるスピーチなどもあり、会場は大いに盛り上がりしました。最後に機械科賛歌そして校歌を斉唱し、気持ちも最高潮に達したところで、お開きとなりました。



総会の終了後に吉田同窓会長にインタビュー「今日、参加されて一歳位は若返りましたか。」と質問したところ「五歳は若返りましたよ。」とのことでした。元氣溢れる当時の頃を思い浮かべながら友と語り、最後に参加者全員が心ひとつになり校歌を斉唱することとなり、目に見えないエネルギーが沸き上がり、若返るような気がしました。

来年度も、多くの皆様に参加していただくことを祈念し報告いたします。

会長 竹田浩久（四十八年卒）

二日会

第五十回二日会総会報告

事務局 中村孝幸（51年卒）

例年通り3月2日に二日会は、大通組合の会館（コミュニケーションギャラリーリリオ）の3階大ホールで開催しました。



平成28年度の総会は、平成28年11月18日（金）「土木の日」にホテルメトロポリタン盛岡本館で開催されました。

校長先生、土木科の先生方を始め、多数のご来賓に出席していただき、総勢60名の会となり、例年通り、記念講演、総会、懇親会の順に進められました。

記念講演は、「北上川の治水」の演題で、北上川上川ダム統合管理事務所の佐藤伸吾所長にご講演いただき、各地で自然災害が発生している中、近年の水災害とその対応に向けての講演は、とても有意義なものでした。

擬宝珠会

平成二十八年年度擬宝珠会総会報告

事務局 小山田正敏（42年卒）

平成28年度の総会は、平成28年11月18日（金）「土木の日」にホテルメトロポリタン盛岡本館で開催されました。

校長先生、土木科の先生方を始め、多数のご来賓に出席していただき、総勢60名の会となり、例年通り、記念講演、総会、懇親会の順に進められました。

記念講演は、「北上川の治水」の演題で、北上川上川ダム統合管理事務所の佐藤伸吾所長にご講演いただき、各地で自然災害が発生している中、近年の水災害とその対応に向けての講演は、とても有意義なものでした。

桜化会

第四十一回桜化会総会報告

事務局 下田利秋（42年卒）

平成29年8月19日（土）、第41回総会が、エスポワールいわてにて開催されました。

平成28年度会計決算報告と役員改選を全員一致で承認されて無事終了、懇親会へと進みました。

今年は、来賓に母校から、山口正行副校長先生、工業化学科科長横川利昌先生そして、同窓会からは、吉田昭夫会長、白根敬介体育後援会会長、機友会、二日会、擬宝珠会、桐友会、E友会の代表方々をお迎えして開催されました。

今回は、懇親会の前に、昭和31年卒で元桜化会副会長の高松仁一氏による「太鼓づくりの職人」としてのよもやま話と題して講演をして頂きました。さらに、昨年に高松氏より第40回総会記念にと会旗を寄贈して頂き、また、金谷会長と滝浦輝雄氏（44年卒）からも寄贈の申し出がありましたので二枚目の会旗を作成し皆様に披露しました。

尚、今年の総会に「盛岡同窓会のホームペー」を見ました。」と連絡があり、初めての平

総会は、物故者に黙祷の後、全員で力強く校歌を斉唱し、議事では、前年度事業報告、平成28・29年度役員が承認されました。

懇親会では、眞岩一夫校長と、菊池平土木科長からご挨拶をいただき、祝宴となりました。今年も世代を超えて、出席者一同が親睦を深めて、大いに盛り上がり、母校の益々の発展と土木科のさらなる飛躍、出席者の健勝と活躍を祈り、閉会しました。

創設93年目の土木科が、百周年に向けて新たな歴史を刻みながら逞しく歩み続けることと、総会に、より多くの皆様に出席していただくことを祈念し報告いたします。

会長 吉田昭夫（二十七年卒）



平成29年度（第41回）盛岡桜化会 総会

盛岡桜化会

盛岡桜化会

E友会

第十五回E友会総会報告

事務局 川村 敬（43年卒）

今年度E友会総会は15回を数えました。これも、卒業生の皆様方、盛岡同窓会のご



【次回総会】
日時 来年8月11日（土）午後5時30分から
会費 7千円
会場 ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング
会長 川村博昭（三十七年卒）

東京支部

事務局 鈴木正敏（普通36年卒）

平成29年9月24日（日）日暮里駅前のホテル・ラングウッドに母校から山口副校長、吉田同窓会長、白根体育後援会長、滝浦ラガーOB会長、川村桐友会会長をお迎えし、神太郎氏の司会で総会・懇親会を開催。

黙祷の後、山崎支部長から来賓者への御礼や来年の母校創立百二十周年記念事業へ支部からも参加するとの挨拶があり、事務局から、県人会や盛岡ふるさと会等への参加活動や会計報告、監査報告があり、全て承認されました。さらに事務局から、近年は来賓を除く会員の出席が30名を下回る現状にあり、これまでに桐友会やラガーOBが主体だったが、将来は桐友会出席者の減少が見込まれ、このままでは東京支部消滅との危機が示されました。

総会後の懇親会では、山口副校長から母校が体育会系だけでなく文化部系も数々の実績を上げてきているとの素晴らしい報告があり、他の来賓の皆さんからは、出席者の減少傾向は他の支部でも同様だが努力をしておられ、何らかの協力をお願いしたいとの言葉もいただきました。

袴田あじさい会は、神太郎氏の公演観劇会を年4回開催し、舞台ドローマを堪能。隅田川花火大会では、食事会の後、あいにくの雨の中に打ち上げられた「雨の花火」を、ビール片手に傘をさしながら楽しみました。袴田あじさい会は家族参加の会です。参加ご希望の方は事務局までご連絡いただければ案内状を送ります。

支部長 山崎重人（普通四一年卒）

寿広支部

幹事 米澤 誠（情報H5年卒）

今年で14回目となる当支部の総会を、7月28日（金）に驚宿温泉「寿広園」で、母校から阿部校長、吉田同窓会長、鷹羽同窓会副会長を御迎えして盛大に開催致しました。

総会では、前年度決算の承認・今年度予算案の承認・役員の改選等、滞りなく進み、懇親会へと移りました。

懇親会では、阿部校長より在校生の活躍について、来賓の方より同窓会の活動報告があり、改めて卒業生として母校を応援する気持ち強く生まれました。

その後、新規入会者の紹介及び挨拶があり、新卒者は初々しく、スポーツで活躍している者は同部の先輩会員より質問攻めに遭うなど、和やかに進みました。普段、部署が違い、会員同士が顔を合わせる機会が少ないので、話が弾みあつたという間の懇親会でした。

現在、同支部は39名の会員が所属しております。今後とも会員を増やし、総会以外の企画を開催して、会員相互の交流を深め、母校発展のため微力ながら応援していきたいと思

会長 菅原廣耕（工化四六年卒）



総会は毎年9月第2土曜日サンセール盛岡で開催されます。多くの同窓生が気軽に参加できるように努力していきたいと思つています。ありがとうございます。

会長 安部 司（三十七年卒）

盛岡市役所支部

事務局 小笠原雅彦（土木59年卒）

市役所支部は、総勢60名程の会員の近況報告と支部活動の確認として、毎年定期総会を開催しております。今年は2月10日ホテルイズにて開催し、会務報告と収支決算報告並びに次年度予算など恒例の議案承認を行いました。

総会後の懇親会には母校から西光栄副校長と吉田昭夫同窓会長、白根敬介体育後援会長、川村英二体育後援会理事長のご出席を賜り、母校の近況や盛岡生の活躍をご紹介頂き、歓談に大きな花を添えて頂きました。あらためてご出席頂きました皆様方に御礼申し上げます。

花巻支部

事務局 鎌田充彦（建築科H11年卒）

花巻支部の総会は、平成28年11月25日（金）市内のホテル花城において、金谷栄治同窓会副会長様をお迎えして、開催されました。



昨年度の調査で、宮城県内在住の盛岡卒業生は約450名と判明し、内連絡の取れそうな方は約120名。その方々を多岐に及ぶ行事に参加して頂くかという事で紅綾会（役員会）を2・3回行い、他には6月は「県民の森ウォーキング」、九月には「ゴルフ」とイベントを組むも今一つの盛り上がりであった。

そういう中で、今年度の最大のイベント「宮城の集い」を中村幹事（機械37年卒）の発案で、お城をテーマに今年10月14日（土）に開催。20名の参加があり、まずボランティアガイドによる約一時間の仙台城（青葉城）史跡の見学。そのまま青葉城本丸会館の一室に移動し東北工業大学の小山教授によるタイトル「盛岡城お城でござる!!」でお城の成り立ち等を図解により分かりやすく説明され、それが現



中「打ち上げられた」雨「中花火」を、ビール片手に傘をさしながら楽しみました。袴田あじさい会は家族参加の会です。参加ご希望の方は事務局までご連絡いただければ案内状を送ります。

支部長 山崎重人（普通四一年卒）

創立百二十周年 記念事業について

総務部 土澤 典雄

盛工は来年、平成三十年度に創立百二十周年を迎えます。その事業について、平成二十八年度から校内外関係者で協議を重ねて参りました。協議された事業を検討し、事業実施計画案が作成され、その計画案は、五月三十日に創立百二十周年記念事業第一回実行委員会が開催され原案通り承認されました。

つきましては、別紙趣意書のとおり同窓会会員の皆様の御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。以下、事業計画の概要を掲載いたします。

1 事業の目的

盛岡工業高等学校の健全な発展に寄与することを目的とする。

2 実行委員会組織構成

会 長	吉田 昭夫(同窓会長)
副 会 長	白根 敬介(体育後援会長)
	山崎 元(P.T.A会長)
	阿部 徹(学校長)
実行委員長	山口 正行(副校長)
実行副委員長	佐々木直美(副校長)
	深田 耕治(副校長(定))
	堀井 祐輔(事務長)
監 事	小山田正敏(同窓会監事)
	浦田奈美江(P.T.A監事)
	玉山 明(学校監事)
財務委員会	金谷 栄治(同窓会副会長)
	小泉奈津美(P.T.A副会長)
	齊藤 政江(P.T.A監事)
	石井 栄治(進路指導部長)
環境整備委員会	川村 博昭(同窓会副会長)
	鷺 孝雄(同窓会監事)

記念誌編集委員会

佐々木 訓(P.T.A副会長)
浦田奈美江(P.T.A監事)
小野寺 訓(教務部長)

(3) 記念誌編集事業

① 百一十周年～百二十周年までの記録を主体し、2016岩手国体での活躍を特集する。

② テレビ記念番組のDVDを同封する。

③ 発行日は31年2月末日とする。

④ 記念行事開催事業

① 招待試合(案)

・スケート部 ジャパンカップ競技場 所 県営スケート場

平成29年11月25日(土)・26日(日)

・野球部 奈良智弁学園

6月16日(土)

・ラグビー部 東海大福岡

6月23日(土) 又は7月7日(土)

(野球・ラグビーの会場については未定)

② 盛工祭(案)

10月20日(土)・21日(日)

③ スローガン

「輝け大空に！ 繋げ未来へ！
築け新たな伝統を！」

最優秀賞 電気科1年 熊谷 鳳矢

④ シンボルマーク



定規・コンパス・スパナ・ドライバで盛工の『M』を表現
原案制作 建築・デザイン科 1年 吉田明日香

4 事業予算概要

(1) 収入	3200万円
(2) 支出	
・環境整備費	1000万円
・記念誌編集費	800万円
・記念行事費	1000万円
・事務費	300万円
・予備費	100万円

事務局より

同窓会員の皆様には、日頃からご協力を頂き、お陰様で今年度もつつがなく終えることができました。事務局一同、心から感謝申し上げます。

さて、来年度創立百二十周年を迎え、卒業生も26,000名を超えるまでになりました。

記念事業に向け、学校・P.T.A・同窓会で準備委員会を立ち上げ、百二十周年にふさわしい事業の準備をしております。

スローガン・シンボルマークを在校生から募り、それぞれ工業高校の特色が色濃く反映された作品に決定しました。その他に、記念誌や招待試合を計画しております。特に、10月6日(土)盛岡グランドホテルで開催される、祝賀会には多くの同窓生の皆様にもご参加いただき、高校時代の懐かしい思い出話に花を咲かせ、盛大な祝宴にしたいものです。

また、百二十周年に伴い同窓会名簿の更新を10年ぶりに行うことになりました。同封の事前調査用紙の確認をお願い致します。お寄せくださった情報は厳重に管理致します。記念行事等不明な点がございましたら遠慮なく同窓会事務局までご連絡下さい。

最後に、同窓生の皆様には、各方面でご活躍のことと思いますが、この同窓会報が皆様の思い出を掘り起こすきっかけとなれば嬉しいことの上ありません。

事務局 佐々木大祐

平成29年度盛工同窓会事務局

事務局 局長	佐々木大祐
事務局 次長	新里 善徳
体育後援会 理事長	角 清一
事務局	
小野寺 稔	中井 忠則
藤澤 秀明	佐々木和広
中嶋 将太	吉田 大地
稲生 太貴	館澤 文枝
	丹野 天士

平成29年11月より、ホームページ・メールアドレスが新しくなりました。

【盛工同窓会ホームページURL】 <http://www.moriko-d.com/> 【Mail】 info@moriko-d.com